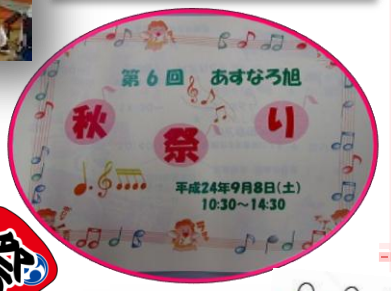
あすなろ便り 平成24年 9月号

ついにやってきました！！
恒例となりました『あすなろ旭秋祭り』。
半被と鉢巻に身を包み、ご入所者、ご家族様、職員一丸となって、大いに盛り上がっていきましょう！



お祭りの定番といえば
たこ焼きに焼きそば、
次々に焼きあがって
いきます。
他にも、おにぎりやおでん、
冷やししるこもおいしく
いただきました。

のど自慢大会では、日ごろより鍛えた美声や声量豊かな詩吟を披露してくださいました。
またボランティアの方々の威勢のいい阿波踊りが始まると、あちらこちらで見よう見真似ながら踊り出す姿も･･･。
賑やかな踊りがクライマックスを迎え、今年の秋祭りも無事終幕となりました。

色鮮やかな装束と、軽快な口上で伝統の技を見せてくださったのは、『唐玉娘』の皆さんです。

アさて、アさて、アさて、さて、さて、
さて、さては南京玉すだれ。
チョイと伸ばせば・・・・・
さあ、何ができたでしょうか？

敬老の日は「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う日」として1966年に制定。以前は毎年9月15日でしたが、2003年より9月の第3月曜日に変更されました。

すてきな笑顔の皆さん。

いつまでも、お元気でお過ごしくださいね。

中秋の名月は、
台風の影響で見ることができませんでした。
でも月見団子だけはしっかりいただきました。